

東京フィルハーモニー交響楽団  
飛騨高山ヴィルトーゾオーケストラメンバーによる

# 飛騨春慶弦楽器コンサート

## 飯野ビルディング ランチタイムコンサート〈30〉

2014年9月10日(水) 12:05~12:50

飯野ビル1Fエントランスロビー

(東京都千代田区内幸町二丁目1番1号)

主催:  飯野海運株式会社 IINO KAIUN KAISHA, LTD. 協力: **イイノホール**

共催:  高山市

東京フィルハーモニー交響楽団で活躍し、飛騨高山ヴィルトーゾオーケストラのメンバーも務める2名の名演奏家によるコンサート。楽器は、飛騨春慶弦楽器を使用し、この世に唯一の音色をお届けします。



バイオリン  
(ハイドン)

チェロ  
(ナブッコ)



栢本三津子

桐朋学園大学音楽学部卒。同時に東京フィルハーモニー交響楽団に入団。同夏、ボストン交響楽団の全額スカラシップを得てタンゲルウッド音楽祭に参加。第2回川崎音楽賞コンクール第1位、第3回日本室内楽コンクール(Duo)入選、東京文化会館等の推薦音楽会にも出演。現在、東京フィルハーモニー交響楽団第1ヴァイオリンフォアシュペーラーを務める。



金木博幸

桐朋学園高校音楽科卒。日本音楽コンクール第2位。東京国際音楽コンクール第1位。斎藤秀雄賞受賞。北西ドイツ音楽大学首席卒業。シュトゥットガルト国際チェロコンクールで1・2位なしの第3位。スイス南部ルガーノ放送響メンバーとしての活動の他、ヨーロッパ各地でリサイタルを行いオーケストラとも協演。現在、東京フィルハーモニー交響楽団首席チェリストを務める。

### 《Program》

- ♪モーツァルト「トルコ行進曲」より
  - ♪パガニーニ ヴァイオリンとチェロのための3つのデュオコンチェルタント より第3番
  - ♪バルトーク「ハンガリアン フォーク メロディー」より
  - ♪黛 敏郎 独奏チェロのための「BUNRAKU」等
- ※曲目、曲順は変更となる場合がございます。



飛騨春慶は、約400年前に高山城下で作り始められた漆器で、国指定伝統的工芸品です。

### 【飛騨春慶 弦楽器について】

この楽器は、岐阜県高山市で開催された「飛騨高山文化芸術祭こだま〜れ2013」の一環で、江戸時代に高山で生まれた国指定伝統的工芸品の「飛騨春慶」と、バイオリン製作等で世界的に有名なイタリアのクレモナ市の「弦楽器」とのコラボレーションにより生み出された。楽器本体の製作は、世界的に有名なりカルド・ベルゴンツィ氏、塗りは、飛騨春慶連合協同組合塗師の熊崎信行氏、セットアップはクロサワバイオリンのパブロ・サッコ氏の手によって行われた。

【飯野ビルディングランチタイムコンサート 次回開催のご案内】  
10月15日(水)に開催を予定しております。